

やまたらけ

YAMADARAKE

AUGUST

No. 48

2011

早川パワー スポット巡り

昨今、大きなブームを巻き起こしている「パワースポット」。その発端は2009年頃とされています。全国各地の神社仏閣を巡る聖地巡礼などを中心に、若い世代の女性をターゲットに現在も根強い人気を保っています。パワースポット自体に明確な定義はありませんが、神社仏閣以外にも、修行場として歴史深い地、自然崇拜が根付いた地などが

取り上げられています。訪れた人が何かしらの力を得られ、心身共にリフレッシュすることができ、それが共通点であり、パワースポットの本質と言えるでしょう。

観光客誘致にはうってつけのブームです。日本古来より伝わる信仰心を若い世代に伝えるという面においても、とても意味深いきっかけです。しかし悲しいかな、メディアでの取り上げられ方を見る限り、各スポットで得られる利益(いわゆる「力」)が先行しがちなように感じられます。地域に根付いた伝承や歴史的背景を理解し、その上で訪れる人々はそうは多くないのかもしれない。

ここ早川町には、時代を経ても尚伝承が語り継がれ、人々を惹き付け続ける。そんな魅力的なパワースポットが多数存在します。今回は言い伝えや歴史的裏付けを中心に、いくつかの著名なスポットをご紹介します。と思います。それでは早速、パワースポットとその歴史を巡る旅に出かけてみましょう！

早川町内を縦断する糸静線



東日本と西日本の境目に位置する早川町

まず初めに、早川町が如何に地質的に稀有な土地であるか、ご紹介したいと思ひます。県道南アルプス公園線を北上し、新倉を抜け左に向かうと、「新倉断層」を臨むことができます。糸魚川—静岡地質構造線の逆断層が見事に露出しており、その景



色は壮大です。この断層は日本列島中央部を横断し、東北日本と西南日本を分ける延長250 kmにも及ぶ大断層。簡単に言ってしまうと、東日本と西日本の境界線がちょうど早川町を通過しているのです。新倉断層は、日本の地質構造上の重要な断層で、国指定天然記念物にもなっています。これからご紹介するスポットはいずれも、この稀有な地盤から発せられるパワーの恩恵を受けていたりして…?

池大神



【写真上】 稲又川から七面山方向を望む。その向こうには富士山が。なんと池大神、七面山、富士山は地図上で直線上に並ぶ。【写真中、下】 池大神への山道の様子。細く急な坂道を上っていく。

七面山の池大神。本尊は、修験道の開祖「役小角(えんのおづの)」の姿をしており、水を守る神様として今も大切に祀られています。そのご本尊は雨畑の稲又より誕生したとされ、次のような伝説が残っています。

— 雨畑村(本村)に住む百姓・源左衛門は、三矢の扱いが巧く、よく猫を行っていました。ある日稲又谷の奥に入って獣を追っていると、見事な鹿を見つけ捕えようとしたが、

惜しくも逃してしまいました。鹿の居た辺りに目を凝らすと、川底から目が眩む程の光が放たれています。近寄ってみると、なんと金色まばゆい仏様が置かれているのです。大事に抱えて持ち帰り、神棚に安置しました。しかし真夜中になると、急にがたがたと家鳴りがし、驚き飛び起きると、源左衛門は仏様のお告げを耳にしました。「我はこの地にいる者あらず。これより七丁登った所(七面山)に社を建て安置せよ。」



このため、ご本尊は七面山の奥の院に安置されるようになりました。しかし参拝までの道のりが険しいため、また池大神出現の地を後世に伝えるために、稲又の地にも社を建て、ご本尊を役行者姿の像でお祀りしています。

それでは、稲又の池大神に参りましょう。稲又川橋のほとりに車を停め、稲又川沿いを15分程歩きます。そこから、山道に入ります。途中川の流れの細やかなせせらぎや、稲又第三ダムの豪快な飛沫を楽しみながら、山道を登っていきますと、遂に山頂のお堂に到着。そこは、とても密やかな空間でした。

この社で写真を撮影すると、まるで人に寄り添うように龍神様が写り

こむと言われており、お堂の中にはもやっとした影の映った写真が何枚も飾られていました。他にも、ご神木に触ると温かい、帰り道に「気をつけなさい」と声が聞こえた等々、ちよつと不思議な云われがいくつも…。

私自身も、お堂の中で不思議な振動を体感しました。悪い感じの全くない、とても心地の良い振動でした。あれは一体なんだったのでしょうか…。登山道を下りきった後には、不思議と心が軽やかに感じられました。



山道を登ったところにある池大神(写真上、下右)。芳名帳を見ると、全国各地から人が訪れている。山奥の小さなお堂だが、きれいに整理整頓されており、人々から大切にされていることがよくわかる。お堂の中には、不思議な写真がいくつも飾られている(写真下左、下中)。白く煙のようなものは、姿を現した龍神様と言われている。龍神様とは、すなわち七面天女(七面大明神)のことである。

雄滝 弁天堂



稲又で発見された池大神が祀られている七面山。七面山は日蓮宗の総本山・身延山を守る霊山として、今でも多くの熱心な信者さん達が修行に訪れる神聖な山です。ここ一帯が、パワースポットであることは間違いない。登りませんが、今回はその麓に位置する『雄滝・弁天堂』に焦点を合わせてみましょう。

春木川を遡り、七面山表参道登山口に到着。そこに車を止め羽衣橋を渡り、橋のたもとから河原に下りて、5分程歩いたところに弁天堂があります。

弁天堂は昭和26年、東日教上人により修行の場として建てられました。お堂の横には雄滝が流れ、ここで滝行が行われます。東日教上人は法華経が正しいことを証明するため、この地で100日間の断食行を行い

ました。50日間は耐え、その後4日間朦朧とし、最後には落石で亡くなられたそうです。現在も尚、北は北海道、南は沖縄から多くの人々が訪れ、中には著名なプロスポーツ選手や芸能人も精神鍛錬のため毎年やって来るといふ、知る人ぞ知るパワースポットです。

せっかくの機会です。取材スタッフ3名も、滝行を体験させていただきました。

修行着に身を包み、一礼し滝壺に足を踏み入れた途端、その迫力に圧



滝の横にある弁天堂の本堂。奥に見えるの鐘。雄滝全景は表紙写真。

倒され足がすくんでしまいました。口、脇下、心臓の順にゆすぐ、と滝行の正しい手順を教えていたでいたにもかかわらず、頭から吹き飛んでしまう始末。しかし肝を据え、一步踏みしめ、滝まで辿り着きました。轟々と背中を滝に打たれながら『南無妙法蓮華経』と、お題目を7回唱えます。すると、先程までの恐怖心はどこへやら。心が清く洗われ、実に清々しい心地がします。真つ新たな心持で今までの生き方を見つめ直すことのできる、とても貴重な経験となりました。一度のみならず、繰り返し足を運びたくなる大きな魅力を体感することができました。



雄滝に打たれる(写真上)。堂守さんいわく、初めて打たれる時の姿で、その人が今までどのように生きて来たかが見えるという。弁天堂からは、羽衣橋をはさみ、春木川の谷の向こうに白根三山を見ることが出来る(写真左下)。その橋のすぐたもとにある白糸の滝にある、徳川家康の側室・お萬の方の像(写真右下)。



お堂の正面から。奥に弁天様が祀られている。

なお雄滝の隣には、対をなす『雌滝(白糸の滝)』が流れており、この滝には徳川家康の側室お萬の方にまつわる言い伝えが残っています。七面山が女人禁制だった当時、白糸の滝で21日間身を清め、女人禁制を解いたとされています。滝を背にしてお萬の方の全身像が立っています。

西山温泉

にしやまおんせん

最後に、1300年もの歴史を誇り、あのお萬の方も出産後の養生に訪れたという『西山温泉』に足を運んでみましょう。

西山温泉の始まりは、慶雲2年に遡ります。藤原真人が狩猟の途中に手負いの鹿を追っていたところ、鹿が湯に浸かって傷を癒していたことで発見されたと言われています。以来、昭和の中頃まで湯治場として大変栄えました。交通の便が悪い時代にも関わらず、山梨県中から人々が集い、閑農期には1週間程寝泊まりしながら治療に専念したそうです。胃腸に大変良く、現在も多くの方が飲泉のためポリタンクで温泉を持ち帰る事実は、そのパワーが本物である証でしょう。

今回、西山温泉のパワーの源である、貴重な源泉を見学させていただきました。ここは、かつて湯治場が



湯川沿いにあった頃の温泉宿(写真上)。現在は、早川と湯川の合流点に移った。左上が蓬萊館、左下が慶雲館。





湯川沿いに山道を歩く。しばらく進むと空気が変わる。気が出ているという岩(写真左上)を抜け、さらに進むと湯王大権現(写真上)や昔の風呂の跡が(写真左下)。今もここから源泉を引いている(写真中下)。源泉は慶雲館の入口で飲むことが出来る(写真右下)。

あつた場所で、目湯、穴湯、御座湯、御殿湯の4種類に分けられた浴槽が、現在もはつきりと残っています。そこからは、優しい硫黄の香りが漂う温かなお湯が湧き続け、1300年もの時を刻み続けてきた大地の力を直に感じる事ができました。

湯治という慣習は時代と共に薄れてしまいましたが、ここ西山温泉では、慶雲館と蓬萊館の2軒の旅館が現在でも営業を続け、由緒正しき温泉宿として多くの人々を惹き付けて

います。取材の最後に、慶雲館の露天風呂に入浴させていただいたのですが、もう「最高」の一言です。早川を臨む絶景と、なめらかなお湯の肌触りを堪能することができました。時代と共に形を変え、人と共に歩んでいく。そんなパワースポットの姿がここにはあります。



早川旬の直送便

直送便ウェブサイトでは、その他の商品も販売しております。会員割引も適用できますので、ぜひご利用下さい。

<http://shop.joryuken.net/>

味・香り・歯ごたえ3拍子揃った「原木栽培の白鳳まいたけ」

森の中で見つけると、舞い上がるほど嬉しというところからついたこの名前。原木で育てられた早川のまいたけは、味・香り・歯ごたえともに、スーパーで手に入るものとは比べ物にならないおいしさです。

天ぷら、バター炒め、まいたけご飯等で、一足早い秋の味覚をお楽しみください。

価格／一般 2200 円
会員 2100 円+送料
内容／1kg
発送／10月上旬より
注文順に発送
締切／9月12日(月)



町民だけが知る本当のナメコの美味さをお届け！「白鳳まいたけと大粒なめこセット」

自慢の白鳳まいたけと、大粒のなめこのセットを販売いたします。このなめこはスーパーで売っているものより、粒が大きく食べごたえ十分。町民も普段から食べているサイズで、なめこの産地ならではの逸品です。

なめこ汁はもちろん。親子丼の鶏肉の代わりになめこを使った、「なめこ丼」もおすすめです！

価格／一般 2,700 円
会員 2,600 円+送料
内容／まいたけ 1kg+
大粒なめこ 250g×2袋
発送／10月上旬より
注文順に発送
締切／9月12日(月)



※天候によっては収穫量が限られ、ご注文いただいてもお送りできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ご注文・お問い合わせ先

※会員価格は、早川サポーターズクラブ、及びNPO法人日本上流文化圏研究所の会員に適用されます。

NPO 法人 日本上流文化圏研究所 (やまだらけ編集部)

TEL. 0556-45-2160 (9:00~17:30) FAX. 0556-45-2268 E-mail shop@joryuken.net

注文者氏名、住所、電話番号、お送り先氏名、住所、電話番号、商品名、数量をご連絡下さい。ファックス、メールの場合、折り返しご連絡いたします。3日経っても連絡がない場合は、お手数ですが電話でお問合せください。支払いは、商品と一緒に請求書をお送りしますので、指定の金融機関へお振込みください。

送料は、全ての商品の基本料金が、普通便 740 円で関西、中国、四国、九州、東北、北海道は+100 円~420 円がかかります。

秘境・奈良田のツアー 2 本立て！

遠く天平の昔、女帝・孝謙天皇が病を治すために秘境・奈良田にやってきたと伝えられています。そんな孝謙天皇にまつわる「奈良田の七不思議」の解説を受けながら集落を散策し、七不思議の一つ、染め物池に因んだ「泥染め体験」が盛り込まれたツアーが続々と企画されています！

世界で最も歴史のある温泉旅館「慶雲館」に泊まる！

①「女帝伝説・奈良田の七不思議と泥染め体験」

ギネス認定・世界で最も歴史のある旅館「慶雲館」に宿泊。古くから数多くの人に愛されてきた秘湯を満喫し、二日目に奈良田の七不思議を体験して、秘境口マンを感じてください！



日程：8月19日(金)、20(土)
9月2日(金)、3日(土)
9月16日(金)、17日(土)

料金：25,200円 ※宿泊(1泊2食)、ガイド、2日目昼食、泥染め体験、奈良田の里温泉入浴料金

行程：【1日目】慶雲館チェックイン・宿泊
【2日目】奈良田の七不思議散策—昼食—泥染め体験

問い合わせ先「甲州西山温泉 慶雲館」
住所：山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
電話：0556-48-2111 FAX：0556-48-2611

日本秘湯を守る会会員「白根館」に泊まる！

②「南アルプスの秘境・奈良田の七不思議を五感で味わう旅」

こちらは、奈良田にある白根館に宿泊します。秘湯として、温泉ファンに大変人気のある宿です。奈良田の民謡を受け継いできた、地元「白樺会」による民謡体験もあり。2日間どっぷり奈良田を満喫できるツアーです！



日程：10月7日(金)、8(土)

料金：18,000円 ※宿泊(1泊2食)、ガイド、2日目昼食、泥染め体験、民謡体験料金含む

行程：【1日目】奈良田の七不思議散策—奈良田民謡鑑賞&体験—白根館宿泊
【2日目】泥染め体験—昼食—奈良田の沙と温泉入浴

※プログラムは多少変更する可能性があります。

注意：どちらのツアーも歩きやすい服装でお越し下さい。また、泥が飛ぶ可能性があるため、汚れてもよい服をご用意下さい。

問い合わせ先「(社)やまなし観光推進機構」
住所：山梨県甲府市丸の内 1-8-17 山梨県庁西別館 1階
電話：055-231-2230 FAX：055-221-3040

「はやかわ創造空間 COCOROTO」企画展

8/6-21 夏休み特別展示・山田清岡コレクションより「なつかしの郷土玩具展」

全国の郷土玩具には、その土地に伝わる歴史や風土が形となって残されたものが数多くあります。そんな郷土玩具に魅せられ収集を始めた山田清岡氏。今回は、早川町郷土資料館に展示中のコレクションから夏休みにふさわしく、各地の素朴でほほえましい玩具を中心に展示致します(早川町の奈良田に伝わるおぼこ人形もあります)。里帰りの思い出に「懐かしい郷土玩具」をご家族皆様までご覧下さい。



9/3-25 南アルプス県・早川町の木を使った木工体験「南アルプスの木でハイジの器作り！」

あの『ハイジ』がお爺さんと山小屋で使っていた素朴な木の器やスプーンにあこがれたこと、ありませんか？今回は、そんな『ハイジの器とスプーン、お玉』などを作る木工体験教室です。材料は、すべて早川町で育った木材を使用します。コトコト煮込んだシチューやスープの恋しい季節目指して汗するべし！さあさあ皆さんこそってご参加下さい！(当日は汚れても良い服装でお越し下さい。)

料金：木の器/小 3,000円、大 4,000円
カトラリー作り/スプーン 2,000円
お玉作り/3,000円

時間：1時間～2時間程度

対象：小学生以上(1日の定員4名)

※要予約(下記問い合わせ先へ)



問い合わせ先「はやかわ創造空間 COCOROTO」
住所：山梨県南巨摩郡早川町保 1525 (月曜、火曜定休)
電話：0556-45-2770 E-Mail: cocoroto.cs@gmail.com

早川町が
生き残る道は
自然を守ることにある

西山温泉 元湯 蓬莱館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町湯島 73
TEL: 0556-48-2211(代)/FAX: 0556-48-2366

奈良田温泉
七不思議の湯
白根館

日本秘湯を守る会々員

〒409-2701 山梨県南巨摩郡早川町奈良田 344
電話 0556-48-2711
www.nukuyu.com/shiranekan/ FAX 0556-48-2770

毎分 1,630ℓ 湯温 52℃の掘削自噴火温泉では日本随一を誇る新湯湧出
全てのお風呂、客室風呂、給湯、シャワーに至るまで 源泉掛け流し

全館源泉掛け流しの宿
西山温泉 慶雲館

〒409-2702 山梨県南巨摩郡早川町西山温泉
TEL 0556-48-2111
FAX 0556-48-2611 http://www.keiunkan.co.jp

地元密着の店

有限会社 スーパー岩田屋

山梨県南巨摩郡身延町飯富 1383 番地
TEL: 0556-42-2125 FAX: 0556-42-2299

〒400-0608 山梨県南巨摩郡富士川町十谷 4249
電話 0556-27-0224
ファクシミリ 0556-27-0227

十谷上湯温泉
源氏の湯

日本秘湯を守る会々員 www.nukuyu.com/genji-yu/

新築、改築、マイホームの事なら何でもおまかせ

日本建築のプロフェッショナル

望月工務店

〒409-2713 山梨県南巨摩郡早川町保 1792
TEL.0556-45-3016 FAX.0556-45-2661(工場)

8/27-28

南アルプスの渓流で、大人だけの自然体験 「大人限定！夏の終わりの川遊びツアー」

南アルプスの麓を流れる清流・早川。川の奥地の探検や天然水でコーヒープレイク、夜の川辺で焚き火など、大人だけでおもしろい遊びができます。温泉も満喫できます。

日時：8月27日(土)～28日(日)

対象：中学生以上

参加費：11,800円/1名(税込み)

※宿泊代、プログラム費、食費(3食)、障害保険料含む。

定員：14名(8月24日までに要申込)



どちらのツアーも宿泊場所は「光源の里温泉ヘルシー美里」です。JR身延線「下部温泉駅」または高速バス「飯富停留所」からの送迎ができます。詳しくはお問合せください。



9/17-19

水にまつわる物語にふれる 「早川・渓谷ツアー」

人々の暮らしと水のかかわりをテーマに、渓谷や滝、早川町内の集落を散策します。自然のなかでのんびり過ごす3日間です。

日時：9月17日(土)

～19日(祝)

対象：中学生以上

参加費：21,800円/1名(税込み)

※宿泊代、プログラム費、食費(6食)、障害保険料含む。

定員：14名(9月14日までに要申込)



ツアーの詳細はこちら

<http://www.hayakawa-eco.com/yacho/eventlodging.htm>

早川サポーターズクラブ会員は、どちらも1割引で参加できます！

申込・お問い合わせ先

「南アルプス生態邑 野鳥公園」または「南アルプス生態邑 ヘルシー美里」

【野鳥公園】TEL/FAX:0556-48-2288 mail:yacho@hayakawa-eco.com

【ヘルシー美里】TEL:0556-48-2621 FAX:0556-48-2622 mail:info@hayakawa-eco.com

9/25

地元の物産がいっぱい！ 「はやかわトラねこ市」開催します！



早川の新しい観光の目玉として朝市「はやかわトラねこ市」を開催いたします。早川町観光物産推奨品をはじめ、旬の農産物や工芸品など、早川ならではの物産が並びます。ぜひご来場ください。

日時：9月25日(日)9:00～13:00

場所：早川町角瀬地内

今年の5月3日に、東北大震災のチャリティーも兼ねて開催したトラねこ市の様子。大勢のお客さんで賑わいました！



こののぼりが目印です！

問い合わせ先「早川町観光協会」

住所：山梨県南巨摩郡早川町保 509 電話：0556-45-2302

豪華賞品？が当たる やまだらけクイズ！ 26

問：9月にスタートする「はやかわトラねこ市」。なぜ「トラねこ」という名前になったのでしょうか。

- 答①、角瀬にトラ猫が多く住んでいるから
②、軽トラと一輪車(ねこ)で売っているから
③、町民に阪神ファンが多いから

正解者の中から抽選で2名様に、「雨畑茶の零ゼリー」をプレゼント！

前回のクイズの正解は、3の「銅」でした。抽選の結果、芹澤さん(富士宮市)、浜田さん(八王子市)が当選しました！



浜田屋商店

電話 0556-48-2311

早川町で感動体験を・・・
南アルプス生態邑
光源の里温泉 ヘルシー美里
南アルプス邑野鳥公園

ご予約・お問い合わせ

TEL/0556-48-2621

<http://www.hayakawa-eco.com/hmisato/>



霊峰七面山の登山口であなただの旅を支える

株式会社
依屋観光
バス ジャンボタクシー

有限会社
依屋旅館
宿泊 宴会 法事などに

〒409-2732
山梨県南巨摩郡早川町高住 621
電話 0556-45-2500

生命保険、損害保険のことなら

株式会社 さいとうエージェンシー
tel.055-280-3360 fax.055-280-3361

自動車販売、オートリース、レンタカーのことなら

有限会社 S・T・E・P
tel.055-280-3350



〒400-0422 山梨県南アルプス市荊沢 1356-1

パソコン、PCソフト、NTT 販売代理店、
プリンター、コピー機、OA サプライ

オフィス事務機(有)

〒409-3244

山梨県西八代郡市川三郷町岩間 2077

TEL.0556-32-1003 FAX.0556-32-1004

南アルプス街道の交通安全と
清流早川の自然を守ることを永遠のテーマに
地域社会の発展に貢献する事を目指します。

早川町砂利協同組合

代表 井上聡一郎

山梨県南巨摩郡身延町栗倉 761

電話 05566-2-5810

和風？洋風？

ナスのチーズ丼

焼きナスにしたり、味噌で油炒めにしたり、幅広い料理方法がある夏野菜、ナス。今回は、雨畑の江本たまきさん、望月久美子さんから、ナスのチーズ丼をご紹介します。

ナスとチーズの相性が抜群！大葉とごまの香りがさらに食欲をそそります。ナスを焼くため余分な油が少なくヘルシーですが、チーズのコクで旨みも十分。夏の食欲増進にぴったりです！

材料 (4人分)

ナス……………4本
サラダ油……………大さじ2
とろけるスライスチーズ……………4枚
大葉……………10枚
かつお節……………5g(1袋)
炒りごま……………9g(大さじ1)
水……………360ml

※お米を別途炊いておいてください。

A だし汁……………大さじ2
しょう油……………大さじ2
みりん……………大さじ2
日本酒……………大さじ2
※市販の料理酒は塩分が入っているので、日本酒を使う。
さとう……………大さじ1



江本たまきさん(右)と望月久美子さん(中)、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございます！



「ミョウガやショウガ、お酢でアレンジするのもいいね」というアイデアもありました。薬味はお好みで、いろいろと試してみてください！

作り方



①ナスはへたを切り落とし、縦半分に切り、さらに縦に切り込みを入れる。味がしみこむように表面に格子状に切り込みを入れる。大葉は6枚だけ千切りにする。



②フライパンにサラダ油を熱し、ナスを入れて表面がうっすらきつね色になるまで焼く。



③Aの調味料を合わせてタレをつくり、ナスにからめる。



④とろけるスライスチーズを半分に切って、ナスの間に挟む。



⑤ご飯の上に大葉を敷き、ナス2個をのせてタレをかける。かつお節と炒りごま、千切りにした大葉を飾る。

■NEXT やまだらけ

49号特集(10月上旬お届け)

「大島集落徹底解剖」

硯島方面、西山方面の分岐点として、昔から大勢の人や物資が集まる要所であった大島集落。昔は商店がたくさんあったり、早川舟運の船着き場もあったり、他の集落から大勢の人が集まるお祭りもあったりと、大変賑わいを見せました。

そんな大島集落のかつての姿を、現在も残る様々な資料から紐解き、よみがえらせます。

地域発展のお手伝い！地域の暮らしを守る！

早邦建設株式会社

H21 瀬川工事用道路工事

【本社】〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住 845-27
TEL.0556-45-3000 FAX.0556-45-2288
【生コンクリートプラント】TEL.0556-45-2700
E-mail: soho@soho3000.com

読者の声

●「大工の親子」よい話ですね。峡南地方は大工、石屋さんなど「匠」の発祥地。身近な親子と近隣とのぬくもりが伺え、嬉しく思いました。私の子どもの頃の思い出をかき立ててくれました。(甲府市Mさん)

●取材に照れているのが、あのお二人らしくていいですね。(中略) 早川では、赤沢はもちろん、他の民家も古いものを代々受け継いで住んでいる。そういう環境だから若い大工さんが育つんでしょうね。(小田原市Hさん)

編集部：先日、尊文さんの結婚式にご招待いただきました。早川町民も大勢集まり、お二

人の人柄がにじみ出たととてもいい式でした。なんと「やまだらけ」もその場で配っていた、大好评でした！

●おばあちゃんのレシピの「みそだれ」を早速作って、取りあえず輪切りのナスを油炒め下もにのせて頬張ったら、これまた誠に美味でした。じゃがいも餅は勿論、こんにやく、その他にも合うし、作っておけば便利ですね。(平塚市Mさん)

編集部：それはいいアイデアですね。確かに、いろんなものに合いそうな味でした。編集部もいろいろと試してみます！

おすすめの最新刊！
作ってふしぎ!? トリックアート工作
北岡明佳・監修

不思議と驚きのトリックアート工作に挑戦してみよう！ 定価1,575円(税込)
※同シリーズ「トリックアート図鑑」「だまし絵」「ふしぎ絵」も好評発売中！

あかね書房 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-2-1
TEL.03-3263-0641 <http://www.akaneishobo.co.jp>

鉛筆の名作「ハイユニ」 1ダース ¥1,764

文具の
月禾堂 TEL.(0556)22-0445

実は元々パワースポットブームに対して疑問暗鬼だったのですが、今回の取材を通して十二分に魅力を味わうことができました。一歩踏み込み、受け継がれた伝承や地域に根差した背景を知れば、より一層その魅力を楽しむことができます。早川にはまだまだ隠れた名所があるはず。みなさん独自の視点で発掘してみたいいかがでしょうか？(河村鍾子)

山を現けば宝の山
「やまだらけ」

発行元/フィールドミュージアム運営委員会
住所/山梨県南巨摩郡早川町葉袋430 〒409-2727
電話/0556-45-2160 ファクシミリ/0556-45-2268
ホームページ/<http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/fm/>